

校長室から

学校教育目標

　　「知・徳・体、調和のとれた生徒の育成」

　　　　　　　～進取的な努力をする人材の育成～

令和4年9月5日　第23号

銀座のお店

久米田中学校は、「教育に新聞を」(NIE)という取り組みを続けています。インタ－ネットの普及でテレビを見たり新聞を読んだりする人がどんどん減っている現状があります。特に新聞は、即効性に優れたネットニュ－スに勝てません。購買者の減少には、首肯せざるを得ませんが、一つのテ－マをじっくり掘り下げていく手法は、新聞ならではのものだと思います。

　さて、その新聞のどこを読むか。昔の中学生は、テレビ番組欄だけ見るのがほとんどでしたが、テレビを見なくなった今、それも懐かしい話になっています。その時の大事件が大きな活字で紙面上に踊っていますが、それも大切なのですが、十数行の紙面の隅っこにある記事の中に、驚くような事実が書かれていたりします。

　すべての新聞に掲載されている「１日の首相の動き」欄があります。このコ－ナ－の楽しいのは、総理大臣がその日どこで食事をしているか載っていること。先日、ふらっと見てみると、銀座の日本料理店で夕食を取ったことが書かれていました。まさにそのお店、高校時代の親友が料理長を務めるお店。その昔、美術の授業を一緒にさぼって、某高校の戦後初の美術欠点者になったことや、柔道部に所属してキャプテンまで勤めていたのに、当時の顧問の先生が怖いから逃げまどっていたことなどが、新聞の店名を示す一行から浮かんできました。そう言えば、同窓会の折、彼に言われたのでした。

「おまえは、うちの店には来られへんな。なんせ、２万円から。飲み代別ね」。

ということで、私はその店に行くことはないですが、いつか玉子焼きでも焼かせたろか。